



【右ページ大写真・写真1・2】明るいページの壁紙が、柔らかいイメージを演出しているエントランスホール。正面のサインパネルの石張りと木建具の素材感が、空間の『質』を高めています。待合の椅子と床の半円部分の仕上げに用いた赤は、エネルギーなカラーで、見る者に活力を与えてくれます。【写真3・4】ストライプの壁紙が印象的な応接室。この柄は向上心や意欲を高めてくれます。重厚な家具を置くと空間が重くなりがちですが、照明を効果的に用いることで、メリハリのある空間となっています。【写真5】やる気を高めチャンスを生かせるようになるレモンイエローと、精神を安定させ、精神力と判断力を高めるパステルブルーの壁で構成された会議室。丸テーブルは円滑なコミュニケーションの助けとなります。【写真6・7】木目と落ち着いたページのカラーで構成された社長室。社長席の背面を他の壁より濃いクロスを使うことで、背後の気を安定させ、集中力を高めることが可能です。



Feng-Shui Gallery



東京都中央区

株式会社 T 社オフィス改装

オフィスデザインにおいて、エントランス部分は

その企業の『顔』となる、とても大切な空間です。

人の第一印象と同じで、会社のイメージを決定づけることもあるので

空間の『質』や『雰囲気』に重点をおいてデザインすると

良い『氣』が集まり、お客様や社員の方々にとって心地よい空間となります。

また応接室や会議室など、外部の方が使用する空間についても

壁の素材や照明によって、『質』や『雰囲気』を重視した空間にすると良いでしょう。